

活動実績報告書

平成26年 4月11日

登録番号 20130600

氏 名 近 堂 純

1. 活動状況【平成23年4月 ～ 平成26年3月】

(1)活動の概要〔森林総合監理士としての関与・役割〕

①林内路網を整備推進する業務〔計画調整・技術指導・補助金交付〕

・林業専用道(規格相当)/事業主体は市町村 H25年度開設 3路線 2,502m

・作業道/事業主体は森林組合 H23年度開設 基幹作業道 8路線 4,201m

H23～H25年度開設 森林作業道 28路線 24,936m

②各種計画の策定(変更)を支援し実行する業務〔企画立案・指導審査・事業化〕

・市町村森林整備計画、集約化実施計画、特定間伐促進計画、森林経営計画の策定(変更)案を示し、計画目標を達成するため、森林整備を実行させる業務。

③機械化の推進及び林産経営等を支援する業務〔計画指導・融資/補助金交付〕

・森林組合の機械化推進を支援。組合木材加工場の経営改善を指導。

(導入機械:ハーベスタ2台、フォワーダ2台、グラップル付トラック1台、ホイールローダー1台)

・企業や林業事業体に改善融資事業や県基金事業などを斡旋し、高性能林業機械や製材関連機械・車両などの導入を支援。

④住宅や公共施設への新川材の活用推進〔地域材証明・補助金交付・消費拡大〕

・県産材住宅補助事業(H23～H25年度 48棟)や公共木造施設補助事業(H23～H25年度:管内5市町 11施設)での新川材の利用斡旋と資材調達の指導支援。

・森林所有者－木材生産者－加工者－設計者－工務店－消費者を繋ぐ普及啓発活動の実施。「森林とのお見合い」、「森づくり現地視察研修会」などを開催。

(2)当該業務を挙げた理由

『木を伐り、出材し、活用する。』ことが重要で、このことを最優先に活動する。

川上側(森林所有者や林業関係者)と川中・川下側(加工者や消費者)の両者からの歩み寄りと利益共有が、地域林業の振興に不可欠と考えています。

(3)活動における現在の課題及び問題点

- ①市町村や森林組合における技術者やプランナー等との更なる連携強化。
- ②関連団体・企業の経営強化(採算性向上)による補助金依存度の低減。
- ③新川材の質的保証&量的確保と消費拡大。→信用度・安心度の増大が課題。

2. 研修の受講状況

研修名 准フォレスター養成研修(I, II, 通信, 集合)

平成23年7月、9月、11月、平成24年1月(実施主体:林野庁)

研修名 低コスト・高効率作業システム現地検討会

平成23年11月(実施主体:中部森林管理局)

研修名 低コスト・高効率作業システム現地検討会

平成24年8月(実施主体:中部森林管理局)

3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況

(1)各種研修の企画、運営又は指導者、講師としての参加

- ①H23年4月:新川材流通促進林産研修会開催(市町村・工務店・製材所ほか対象)
- ②H23年6月:施業集約化実施研修会開催(森林組合職員対象)
- ③H23年8月:森林経営計画策定勉強会開催(市町村・森林組合対象)
- ④H23年10月、H24年9月、H25年10月:森林とのお見合い開催(消費者ほか対象)
- ⑤H24年2月:新たな林業施策勉強会講師(県林業公共事業担当職員ほか対象)
- ⑥H24年9月:原木丸太選別・出荷基準講習会開催(森林組合職員作業班員対象)
- ⑦H25年7月ほか:魚津市森林経営計画作成促進協議会設立(市・組合・県試験場)
- ⑧H25年10月:新川の森づくり現地視察研修会開催(設計士・工務店対象)
- ⑨H25年11月:県産材木造公共建築物推進研修会講師(市町村・設計士ほか対象)
- ⑩H26年1月:区域経営計画策定研修会開催(市町村・森林組合職員対象)

(2)森林総合監理士としての活動等の雑誌、広報誌等への投稿

- ①緑-富山の林業-H23年4月号投稿「木を植えない森づくり『天然稚樹育成施業』」
- ②緑-富山の林業-H23年10月号投稿「滑川子供サミット森づくり体験学習会開催」
- ③緑-富山の林業-H23年12月号投稿「里地里山鳥獣被害対策と竹林整備・管理」
- ④緑-富山の林業-H24年10月号投稿「新川管内の林内路網の整備及び活用実績」
- ⑤緑-富山の林業-H25年5月号投稿「舟見の山を守るための調整役紹介(舟見地区経営計画作成状況の報告)」
- ⑥緑-富山の林業-H25年9月号投稿「地域の木材を地域で活かす！」(製材所紹介)
- ⑦緑-富山の林業-H26年2月号投稿「炭焼きで守る“地域の山々”と“人々の和”」(森林整備団体・リーダーの紹介)

(3)森林総合監理士としての活動等の研究会、シンポジウム等での発表

- ①新川材活用勉強会「新川材の利用状況と活用促進」(H23年5月:地区内3木材業組合員対象)
- ②滑川市福寿大学「とやまの森と森づくりについて」(H24年2月:市民大学生対象)
- ③新川サル・イノシン被害対策研究会「森林整備による大規模緩衝帯の設置方法」(H24年7月:市町村・地区内農林家ほか対象)
- ④新川地区森林の現状について学ぼうプロジェクト「新川の森づくりと地域材活用の推進について」(H25年8月:にいかわの守紙実行委員会・地元高校生対象)
- ⑤H25年度富山県林業普及指導職員活動成果発表会「非皆伐施業による木材生産量増大と大径材林の造成事例」(H26年2月:市町村・森林組合・林家対象)
- ⑥H25年度新川農林振興センター活動成果発表会「新川管内における長伐期誘導の取り組み」(H26年3月:県・市町村・農協・森林組合ほか対象)